

ふじのくに
野外芸術フェスタ

Byacco-den

Direction and Script by MIYAGI Satoshi

Written by OKAKURA Tenshin ("THE WHITE FOX")

Music by TANAKAWA Hiroko

SPAC

SHIZUOKA PERFORMING ARTS CENTER

芸術総監督 宮城聡

スパック=静岡県舞台芸術センター

駿
府
城
に
現
れ
る
狐
火

演出・台本——宮城聡

作——岡倉天心 (THE WHITE FOX)

音楽——棚川寛子

狐火
伝

S
P
A
C
音
楽
劇

5月3日[金・祝] | 4日[土・祝] | 5日[日・祝] | 6日[月・振休]

各日19:00開演

駿府城公園 紅葉山庭園前広場 特設会場

At Momijiyama Garden Square, Sumpu Castle Park

日本そしてアジアの美を世界に知らしめた智の巨人、岡倉天心。死を前に英語で記した幻のオペラ台本『THE WHITE FOX』が、自然と人間との関係を今、静かに問う。

日本で歌舞伎に親しみ、アメリカでオペラに親しんだ天心が、今後の世界への灯火とすべく書き残した『白狐伝』。SPACが長年磨き上げてきた「二人一役」の手法と俳優による生演奏、音楽性あふれるセリフ術、唯一無二の劇的空間で天心の最後の夢が形を現す。あたかも、一夜駿府城に現れる狐火のように：

狐の女王コルハは殺されそうになったところを人間の男ヤスナに救われる。ヤスナの恋人クズノが悪者にさらわれ、ヤスナに同情したコルハはクズノに姿を変えてヤスナの前に現れ、二人は幸せに暮らす。数年が経ち、クズノが無事であることを知ったコルハは――



宮城 聡 MIYAGI Satoshi

演出家。2007年SPAC芸術総監督に就任。自作の上演とともに世界各地から現代社会を鋭く切り取る作品を紹介し、また中高生鑑賞事業などの育成活動にも力を注ぎ「世界を見る窓」としての劇場運営を行う。代表作に『王女メデア』『マハーバーラタ』『アンティゴネ』など。近年はベルリン国立歌劇場などでオペラの演出も手がける。

岡倉天心 OKAKURA Tenshin

明治期の美術行政家、思想家。1877年に新設された東京大学へ進み、教師として招かれていたアーネスト・フェノロサと出会う。東京美術学校(現・東京芸術大学)の設立に携わり、フェノロサとともに古美術調査を行う。20代にして美術学校校長に就任するが、1898年に校長排斥運動により辞職。同年横山大観らと日本美術院を創設した。1901年インド旅行中に英文で執筆された『東洋の理想』がイギリスで出版される。ボストン美術館の仕事にも携わり、同館東洋部長に就任。1906年にはニューヨークで『茶の本』を出版。1913年没。享年51歳。

SPAC新作
SPAC New Production
演劇 / 静岡
Theatre / Shizuoka
日本語上演 / 英語字幕
In Japanese with English surtitles

出演——SPAC
美加理、葉山陽代
池田真紀子、内山怜菜、大内米治、大高浩一
加藤幸夫、河村若菜、貴島豪、榎原有美
桜内結う、鈴木真理子、館野百代
寺内亜矢子、藤見花、布施安寿香、本多麻紀
森山冬子、吉植莊一郎、若菜大輔、渡辺敬彦

SPACの会 会員先行予約：3月16日[土]10:00～

一般前売り：3月23日[土]10:00～

◎ チケット料金[税込] 一般：4,200円 ※U-25 / 学生割引あり

◎ ご予約・お問い合わせ：SPACチケットセンター

> 電話 054-202-3399 (10:00～18:00 / 休業日を除く)

> WEB <https://festival-shizuoka.jp/ticket>

あわせてこちらも！

- プレトーク 18:15よりフェスティバルgardenにて
- プレパフォーマンス「ミニびやっこでん」 18:30より特設会場前にて
(出演：静岡県立清水南高等学校 芸術科演劇専攻)

宣伝美術：阿部太一
宣伝写真：加藤孝
宣伝写真ヘアメイク：龍田キョウコ

詳細は演劇祭特設サイトをご覧ください。
<https://festival-shizuoka.jp>



主催：SPAC-静岡県舞台芸術センター ほか

ふじのくに
野外芸術スタ

WORLD THEATRE
FESTIVAL
SHIZUOKA

芸術祭